

ケータイ活用教育研究会(35人)

[アンケート一覧](#) [アンケートをCSVから登録](#)

回答傾向

提出人数:14人/35人 [大きく表示](#)

第10回 事後アンケート

[結果のダウンロード](#)

設問	内容	回答数	回答率	グラフ
設問1	池田先生の話題提供の内容について、今後の事業・授業に参考になりそうですか？			
回答1	はい	14	100%	
回答2	いいえ	0	0%	
回答3	どちらでもない	0	0%	
設問2	池田先生の話題提供の内容に関して気づいたことコメント・質問等ありましたら、入力してください。			
回答1	今後も定期的に成果をお伺いする機会があればと思いました。	1	7%	
回答2	ダブルオブジェクト、視覚の段階で心も始まっていること等、目からウロコでした。今日は参加してよかったです！	1	7%	
回答3	大学の授業を受けたようで、とても楽しく、興味深かったです。	1	7%	
回答4	ケータイ活用、というよりはメディア活用な内容で、それはつまりコミュニケーション媒介なんだな、という気づきをいただきました。	1	7%	
回答5	認知心理学のりかいが少し進みました。	1	7%	
回答6	意見を共有できる点はいいのですが、学生さんたちが多数意見に同調してしまうのでは、と懸念しました。少数派の意見であっても、受容するが曲げない強さも必要な気がします。	1	7%	
回答7	活用方法のまさに、モデルですね。	1	7%	
回答8	データに裏付けされた論拠の提示の大切さを、学生があまり理解してないのは意外でしたが、思いあたることがあります。勉強になりました。	1	7%	
回答9	私も大学で学ぶ意義は高校までのインプット中心の学びから、議論を通して自分だけでは思いつかない新たな知を得ること、そして社会に出たらいかにアウトプットがだせるかが大切だと思います。なのでこの様な授業形態がインプットからアウトプットへの成長を促すきっかけになればと思います。ありがとうございました。	1	7%	
回答10	池田先生のお話を拝聴して、ケータイ活用に対する思考の枠が外れた気がします。きょうのご発表、ほんとに面白かったです！	1	7%	
回答11	心理学を経験して、考えの共有と再考という構造が、白水さん、三宅なほみさんの考えと似ていると思いました。	1	7%	
回答12	学生の理解状況を把握して、授業デザインをすすめていかれる実践の状況と効果がよく分かりました。ありがとうございました。	1	7%	
回答13	学生の中からオブジェクトを創出させる発想が素晴らしいと思いました	1	7%	
回答14	先生の授業にかける熱意が伝わってきました。東京に伺いたかったです。授業者の情報共有が、上手いけば良いですね。やはり最初は、似た授業の担当者であつまれたら、と思います。	1	7%	
設問3	今回実践した、東京 大阪双方向の研究会の実施について5段階評価してください。			
回答1	大変満足	6	43%	
回答2	まあまあ満足	5	36%	
回答3	どちらともいえない	2	14%	
回答4	どちらかといえば不満	0	0%	
回答5	不満	1	7%	
設問4	前の設問で選択した理由を記載してください。			
回答1	大阪側の発表が聞き取りにくかった	1	7%	
回答2	通信環境は何かサポートしなければと思いました。	1	7%	
回答3	音声は少し辛いかと	1	7%	
回答4	無料サービスのクオリティの限界ですね。音声クオリティの向上は必須かと。	1	7%	
回答5	画像はともかく、音はもう少し品質が良くないと、...	1	7%	
回答6	はじめての試みなので、まずは成功ではないでしょうか。	1	7%	
回答7	画面がもっと細部までみえると良い。双方向は、やはり、手間がかかるが画期的だ！	1	7%	

回答8	池田先生のお話し自体と双方向的なアプローチ。	1	7%	■
回答9	今後、大阪以外の場所にもサテライトが増えたときにワクワクできるイメージが湧きました。	1	7%	■
回答10	(無回答)	2	14%	■
回答11	とても参考になりました。	1	7%	■
回答12	いろいろな意見が聞けて良かったです	1	7%	■
回答13	講師の先生が、よかったとおもいます。	1	7%	■

内容のクリア